

【研究シーズテーマ】

点滴管理を容易にする モニタリングシステム

 生命学部 生体医工学科 教授 **小川 英邦**

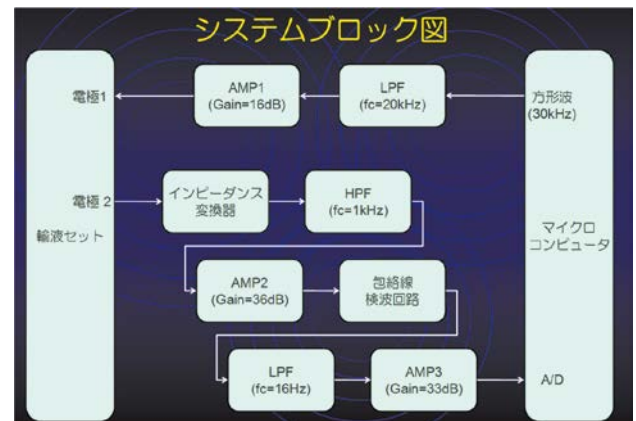
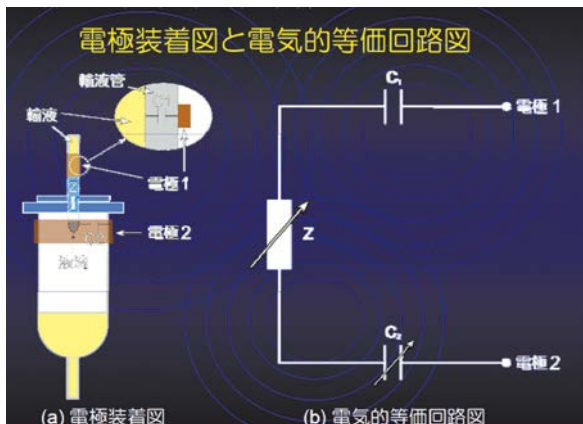

複合領域

Keyword

点滴速度/フリーフロー/遠隔モニタリング


【研究シーズの概要】

現在、日本の医療現場で行われている点滴治療が行われています。海外では、輸液ポンプの使用が普通となっていますが、ポンプを使用するには費用や管理などさまざまな問題があります。また、点滴治療は体に優しい治療である反面、管理が難しいところもあります。本研究では、点滴速度を自動的にモニタリングするだけでなく、輸液切れやフリーフロー等の異常発見も可能にします。このシステムを活用することで、点滴医療の安全、安心を実現します。



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- 滴下をカウントするだけでなく、滴下量の推定も可能です。
- 点滴中断、輸液切れ、フリーフローなどの異常検知が可能です。
- 遠隔モニタリングと輸液狩猟時間の推定が可能です。

【産業界での展開・用途】

- 滴下で流量を測定する分野での活用

連絡・問合せ先

 広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp